

5月26日（日）国際交流

市の国際交流協会が主催した、はさき漁協の外国人漁業技能実習生（インドネシアの実習生18～20歳の11名）と本校空手部との交流会を行いました。「形」や「組手」の演武を披露した後、「蹴り技」を教え、実際に挑戦してもらいました。サッカー経験者などの気迫のこもった「蹴り」に圧倒される場面もありました。空手部も異国の同年代の人と交流し、良い経験になったと思います。実習生には6月からの長期の海洋実習に向け良い思い出になってくれたらよいと思いました。



